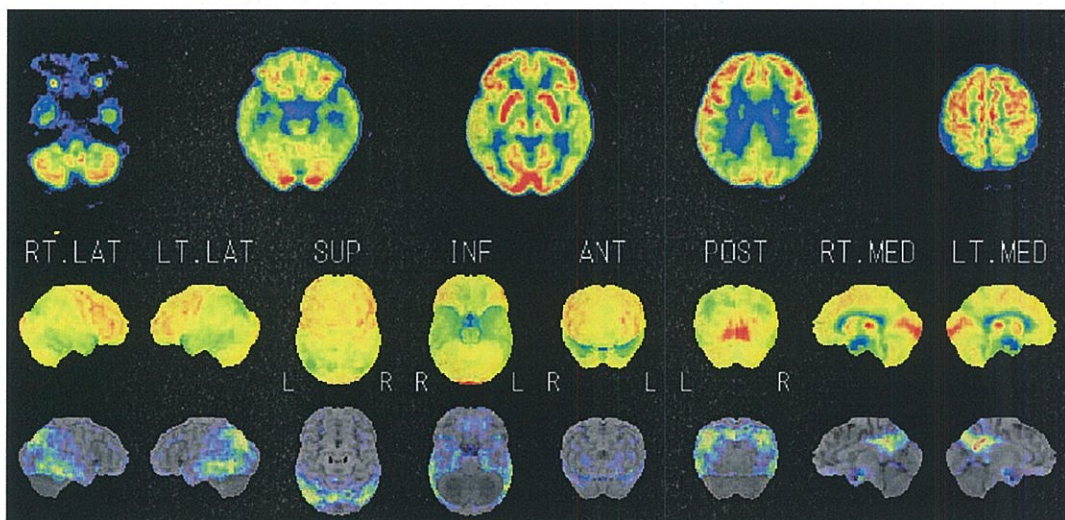


脳 FDG-PET 検査自由診療のお知らせ

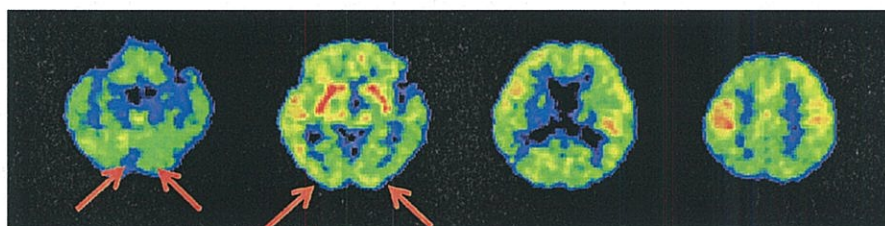
高齢化社会に伴い認知症の早期発見、治療は重点項目にあげられます。認知症の原因の多くはアルツハイマー病です。脳血管性認知症などは MRI 検査によって適格な診断が出来ますが、アルツハイマー病などの変性性認知症を早期に診断することは簡単ではありません。しかし現在、早期診断の有効な手段として PET 検査が注目されています。PET は癌の早期発見で知られていますが、PET は認知症を早期に診断できる能力を有しており、当院では PET による早期認知症診断に力を入れていきます。SPECT では脳血流をみますが PET では脳のブドウ糖代謝をみることにより血流低下より早く生じる疾患特異的な糖代謝低下を描出することで早期診断・鑑別診断を行うことができます。

アルツハイマー病の FDG-PET による脳糖代謝画像とその統計解析画像

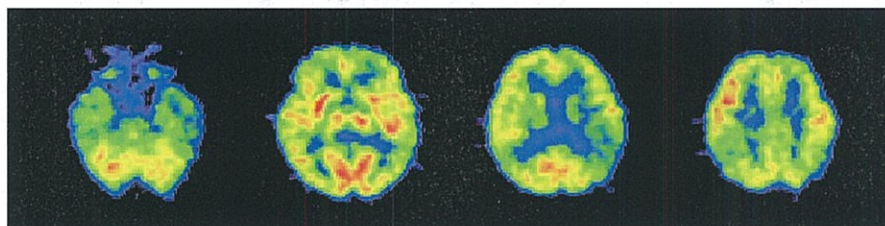
両側頭頂側頭連合野、後部帯状回・楔前部で代謝の低下がみられる。



「レビー小体型認知症」



「アルツハイマー病」



アルツハイマー病では後頭葉の代謝はたもたれるが、レビー小体型認知症では低下する点が鑑別点となります。

1. 検査の手順

検査はPET撮影室にて静脈注射でFDGを投与します。そのまま薄暗い部屋で開眼にて30分間安静にいただいた後撮影をいたします。撮影時間は40分程度です。撮影が終了しましたら回復室で少し休んでいただき、終了となります。概ね下記の検査スケジュールとなります。

10:00頃より絶食(糖分を含まない水やお茶は可)をしていただきます
(糖分を含む点滴も中止して下さい)

14:00 受付、更衣、検査説明

14:30 PET検査室にて投薬、安静

15:00 撮影開始

↓

15:40 撮影終了、回復室へ移動

16:10 退出

2. 検査内容と結果報告

脳PET検査は読影結果レポートと一緒に全ての画像をCD-Rで、また画像統計解析、及び脳三軸画像をカラーコピーで提供させていただきます。

検査結果報告は検査翌日に配達証明郵便にて発送いたします。

3. 申し込み方法と予約

①直接PET分子イメージング部受付にお電話のうえ、検査日時をご予約ください。

電話 072-366-0221 内線 2604、2605

②脳PET自由診療検査枠は 月、火、木 14:00受付の週3枠です。

③検査日時が確定しましたら下記書類をFAXにてお送りください。

「PET検査申込書(兼 診療情報提供書)」

※ 診療情報提供書については、貴院仕様でも結構です。

④患者様控が予約票となります。検査当日持参して下さい。

(必要書類が無い場合は、PET分子イメージング部受付にご請求下さい。FAXにてこちらから送付させていただきます。)

⑤尚、脳PET自由診療に関するお問い合わせは、PET分子イメージング部受付にてお受け致します。